



第12回

みんなで知ろう♪

認知症



こんにちは！認知症地域支援推進員の竹内です。
 令和5年6月16日に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が公布されたことをご存じですか。法律は認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができるように、国や自治体の取り組みを定め、国民には認知症に関する正しい知識を持つように求めています。2025年には高齢者の5人に1人が認知症になると予測されています。私たち一人ひとりがともに歩む社会の一員として「認知症の人」ではなく「ひとりの人」として関わることが当たり前の社会や地域になるように期待します。

ここで一冊紹介したい本があります。

『認知症になっても人生は終わらない』

～認知症の私が、認知症のあなたに贈ることば～ 著：認知症のわたしたち（昌文社）
 という本です。

【認知症と生きる】届け！認知症のわたしたちの声

※本の内容より抜粋

ゆっくり待ってくれば
できることはたくさんある

うまく言えないけど
話したいことは
たくさんある

「認知症なの」
「あっそうなの」
それくらい普通に

不便ではあるが
不幸ではない



にんちしょうになっても
くいはない。これから
がたのしい世界だ

叱らないで
笑って許して

私たち抜きに
私たちのことを
決めないで

この本には認知症とともに生きる人たちからのメッセージがあります。皆さまのところにも届きますように。



相談窓口・活動内容のお問い合わせ

【福祉介護課 地域・高齢者支援係】 【曾於市地域包括支援センター】

☎ 0986-76-8807

☎ 0986-76-8824

「最近、物忘れが気になる」
など、心配や不安があったら
お気軽にご相談ください。

